

猛暑の候、プールに花火、ピヤガーデンの季節になりました。いよいよ夏本番、夏休みの計画は既にお済みでしょうか？アムルトジャパンも暑さに負けないよう、今号は盛りだくさんのニュースでお届けします。

## プロジェクトサイト：スーダン

### 【南スーダン プロジェクトサイトから】 ボランティア調整員 北村純一

長く、過酷だった乾期が終わり、南スーダンは雨期に入りました。これまで茶色一色だった景色が鮮やかな緑に変わり、地元の人々が家族総出で家の周りを耕し、ソルガムやピーナッツの種を蒔く様子を目にします。紛争や人道危機というイメージに圧倒されるスーダンですが、そこには生活があり、次の季節へと向かう力強い動きに気付かされます。

アムルトが運営する、内戦の帰還民を含めた地元の若者を対象とした職業訓練所も授業の開始から3ヶ月がたちました。現場ではこれまで行ってきたさまざまな課題を通して成長した生徒の姿を見ることができます。洋服の仕立てコースでは生徒は覚えたての英語を話しながら自分で採寸、裁断し、ミシンを踏み、子供服を作っています。大工・石工のコースでは皆慣れた手つきで道具を扱い、フェンスの建設など職業訓練所施設の整備に取り組んでいます。

学校教育を受けられない若者に対して職業訓練を行う上で大きな課題となるのが技術を持つことの価値をわかってもらうことです。教育の価値を認識している分、小学校での一般教育への憧れは強くなり、その反面技術を持つ事の価値を理解してもらうことが難しくなります。結果、卒業しても専門職に就かず、訓練が無駄になってしまうケースも少なくありません。そういった中で生徒たちが将来「家族に服を作ってあげたい」、「近所の人に家を建てたい」と語るのを聞くと、このプロジェクトを通して技術に対する興味と職人としての意識が芽生え始めているのがわかります。これはこれまで日雇いなど不安定な単純労働や家事手伝いに従事していた彼ら、彼女らにとって生活の改善へ向けた大きな変化ではないでしょうか。

JICA の資金提供によるこのプロジェクトは2年間。今年度の生徒は来年3月に卒業する予定です。アムルトでは技術の教授に加えて、経営方法の指導やマイクロファイナンスを通じて生徒の興味が実際に生活の改善へとつながるようにしていくつもりです。今後ともご支援のほどよろしく願いいたします。



## お知らせ！

### 2007年8月からニジェールで栄養失調児支援活動を開始します。

#### ◆ニジェール栄養失調児支援事業への国際ボランティア貯金寄附金の配分が決定しました

平成19年度国際ボランティア貯金寄附金配分団体が発表され、アムルトジャパン申請のニジェール・栄養失調児支援事業が寄附金配分対象事業として採択されました。今回国際ボランティア貯金より支給される配分金約150万円はニジェールの栄養失調児のために有効に使わせていただきます。どうもありがとうございました。

＜国際ボランティア貯金配分金対象事業内容＞

実施地域：ニジェール共和国、ブザ県タウア州タマ地区 実施内容：母子保健研修および食糧栽培指導

#### ◆(財)日本国際協力財団よりニジェール栄養失調児支援事業への助成金を頂きました

(財)日本国際協力財団が実施している国際協力NPO助成から、アムルトジャパンが行うニジェール栄養失調児支援事業への助成金支給が決定いたしました。助成頂いた約95万円は同じくニジェールの栄養失調児の健康改善のため、貴重な資金として使わせていただきます。ご協力に心より感謝いたします。

＜国際協力NPO助成事業内容＞

実施地域：ニジェール共和国、タウア州ブザ県カロファネ地区

実施内容：栄養失調児の母親たちを組織化し、ブザ地域に生育する既存の野菜を栽培。

保健・栄養指導を行いながら生産した野菜を使った自家離乳食の普及および収益性の高い野菜販売によって所得の向上を計る。

## プロジェクトサイト：スリランカ

### 6人目のボランティア調整員が赴任しました。海外ボランティアをしたい方必見！

スリランカ6人目のボランティア調整員として大森久美子さんが7月19日に赴任しました。赴任して10日目のレポートが届きました。色々な違いに悪戦苦闘の10日間だったようです。ボランティアを希望されている皆さん、アムルトの支援活動地域に派遣されたボランティア調整員の報告書をご一読ください。

海外ボランティアへの一歩を踏み出すアドバイスが見つかるかも！

[http://amurt.or.jp/jap/report\\_sl\\_volunteer.html](http://amurt.or.jp/jap/report_sl_volunteer.html)

## スリランカ関連のお知らせ

### エッセイ集「みんなのスリランカ」出版のお知らせ

スリランカをキーワードにしたエッセイ書「みんなのスリランカ」（日本スリランカ友の会編著）が出版されました。1981年の創立以来スリランカとの草の根交流を続けている日本スリランカ友の会の会報に掲載されたエッセイを収録。アムルトジャパンからの寄稿も掲載されています。スリランカ未体験の方にも楽しんでいただける一冊です。

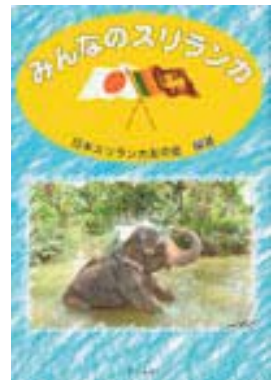
<お問合せ先>

有限会社アールイー

〒132-0024 東京都江戸川区一之江 4-16-2-101

Tel: 03-3654-5722 Fax: 03-3818-9970

[www.reshuppan.co.jp](http://www.reshuppan.co.jp)



定価 1575 円  
(税込み)

### 不要な子ども服、女性服、小物などのスタイル/デザインブックありませんか？

型紙などがついている本、洋裁経験者なら見て（日本語は読めませんが）型紙が作れるような本、ヤシ繊維マットなどのデザイン案となる本などをお送りください。なるべく3年以内の雑誌、本をお願いします。

詳細は当団体ウェブサイトをご覧ください。

[http://amurt.or.jp/jap/report\\_sl\\_volunteer.html](http://amurt.or.jp/jap/report_sl_volunteer.html)



## ニジェール栄養失調児支援のための募金にご協力下さい

アムルトジャパンでは“ニジェール子どもたちを救え！生きるちからを送ろう”キャンペーンと題し、ニジェール栄養失調児支援のための募金を随時受け付けております。皆様から頂いた募金はアムルトニジェールに送られ車の購入費用、現地での活動管理費用などの目的で使われます。皆様からのご協力をお待ちしております。

<お振込先>

郵便局からお振込の場合

郵便振替口座： 00140-7-613-902

振込先名義： アムルト ジャパン

銀行からお振込の場合

銀行振込口座： 三菱東京UFJ銀行 銀座通支店（普）1231263

口座名義： 特定非営利活動法人 AMURT Japan

◆Paypal をご利用の方は、当団体ウェブサイトトップページより専用ページへアクセスしてください。

ご連絡は [info@amurt.or.jp](mailto:info@amurt.or.jp) または 03-3338-3551 原田まで。

## ボランティア募集！

下記の作業をお手伝いして下さるボランティアスタッフを募集します。

- アムルトの活動を基にした小中学生向け国際理解教育開発
- 事務局内の事務作業
- 経理の経験がある方で事務局の経理のサポート
- パンフレットなどのデザインのアドバイスまたは製作

ご連絡は、[info@amurt.or.jp](mailto:info@amurt.or.jp) または 03-3338-3551 までお願いいたします。

